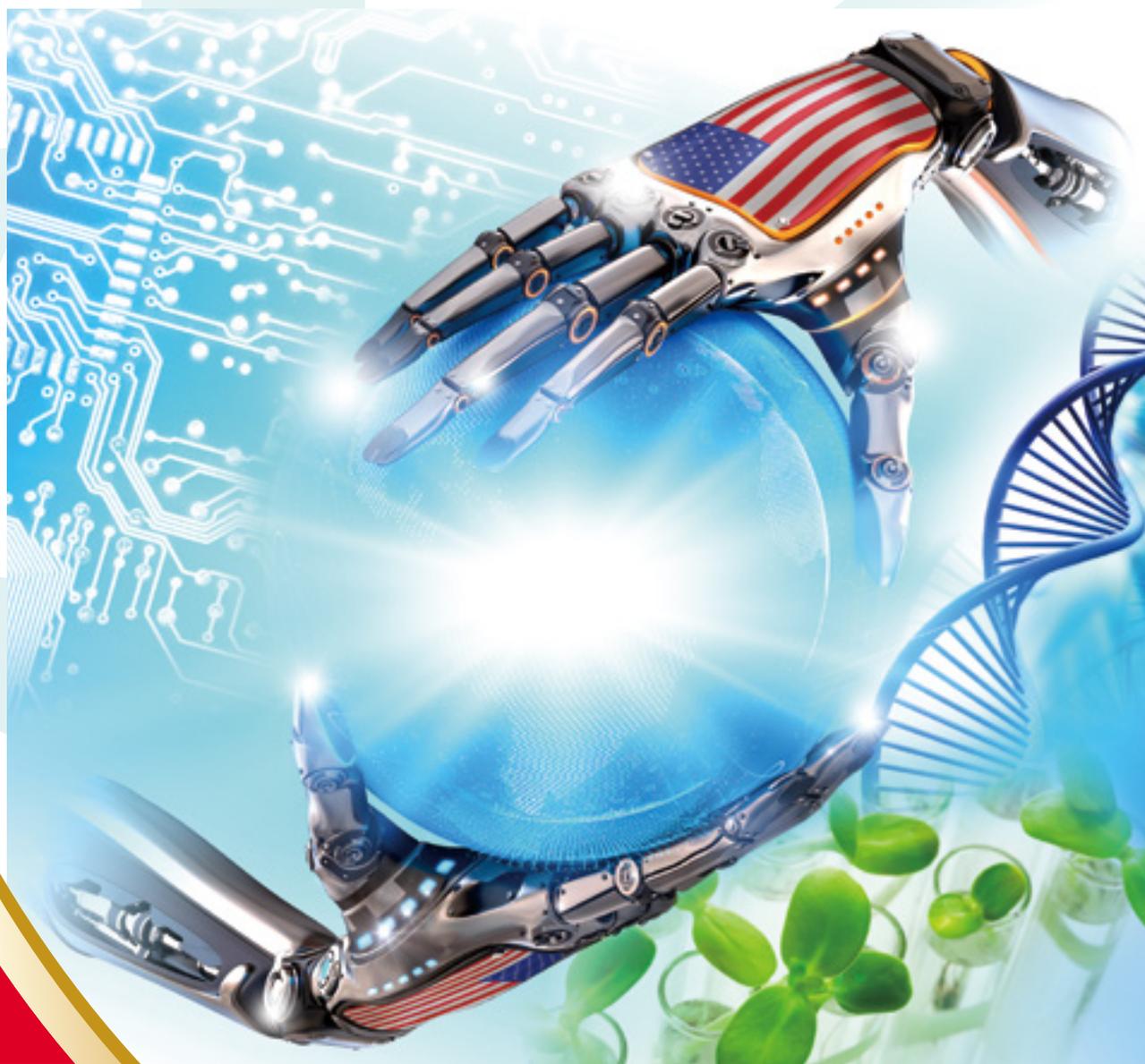


# 米国バイオ&テクノロジー株オープン

追加型投信／海外／株式



商品販売用資料  
2022年12月

お申込みの際は必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

このファンドは、主に米国の株式等を投資対象としています。このファンドの基準価額は、組入れた有価証券等の値動き、為替相場の変動等の影響により変動しますので、投資元本は保証されているものではありません。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

設定・運用は

## 岡三証券

商号等：岡三証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
一般社団法人日本暗号資産取引業協会

 岡三アセットマネジメント

商号等：岡三アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会



新薬  
開発

AIドクター

遠隔  
診療

遺伝子  
解析

予防  
医療

ワクチン

生体認証

バイオ

ロボット

生物  
工学

ブロック  
チェーン

テクノロジー

ディープ  
ラーニング

自動  
運転

IoT

AI

クラウド

ビッグデータ

# バイオとテクノロジーが 生み出す進化への投資——

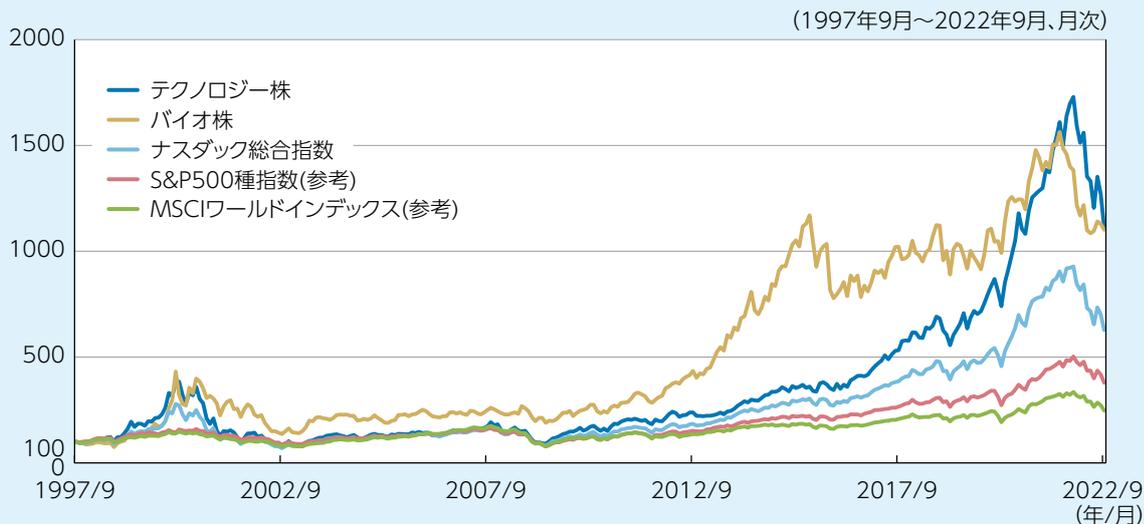
絶え間ないイノベーションが、  
米国経済を活性化させてきました。  
世界最先端のイノベーションがもたらす  
米国の競争力・強みへの投資をご案内します。

# 革新的なイノベーションと競争力が米国経済の成長ストーリー

## 成長性に注目

バイオとテクノロジーが力強く米国の成長をけん引しています。

パフォーマンス推移

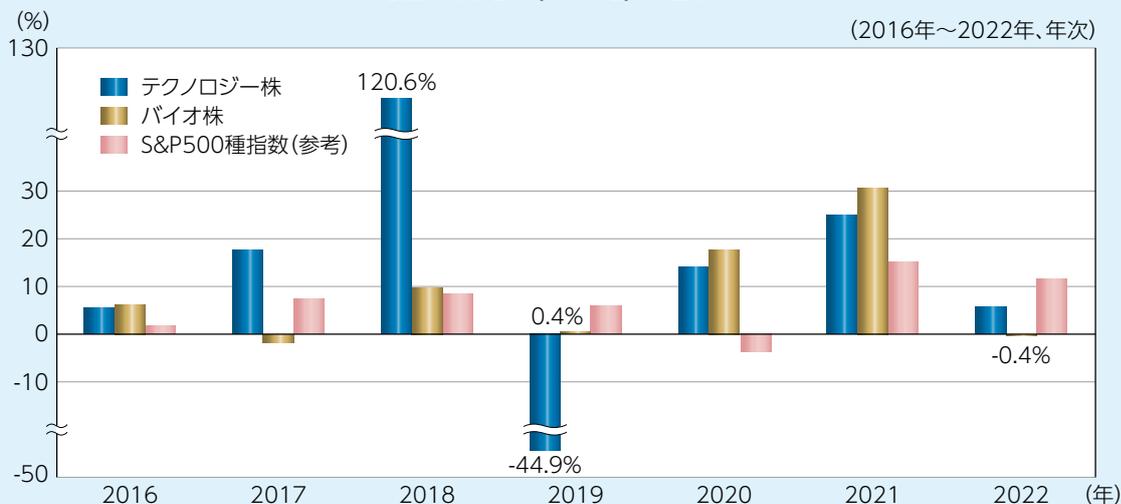


(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

## 相乗効果に注目

バイオ株とテクノロジー株の売上高変化率を見ると、両セクターを保有することで、中長期では米国全体以上の成長を享受することができると考えられます。

売上高変化率(前年比)の推移



※売上高変化率は各指数構成銘柄の12ヵ月1株当たり売上高を基に算出、2022年は9月末時点の予想値

(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

# バイオ&テクノロジーが生み出すシナ

## バイオとテクノロ 変

### バイオ Biology

バイオロジー(生物学)分野の研究における技術革新は、遺伝子治療、再生医療を用いた「アルツハイマー」「がん」などの難病への対応、新型コロナウイルス等の新たな病原体への治療・予防など、バイオ医薬・医療分野に大きな進化をもたらします。



- 成長ホルモン
- 遺伝子治療薬
- インターフェロン
- 再生医療
- 抗体医薬品
- ワクチン

バイオとテクノロジーを活用した  
が期待されます。未来の成長分野  
巨大IT企業も参入姿勢を強めて



### 拡大するバイオとテクノロ

- 手術支援ロボット
- デジタルウイルス
- タッチレス医療機
- 医療従事者向け

### 世界のバイオ医薬品市場規模およびシェア



(出所)エバリュエイトファーマ

### バイオテクノロジー企業 世界売上高トップ10

(2022年9月30日現在)

	銘柄名	所在国・地域	売上高 (億米ドル)
1	アッヴィ	米国	573
2	ギリアド・サイエンシズ	米国	275
3	アムジェン	米国	264
4	ビオンテック	ドイツ	241
5	モデルナ	米国	230
6	リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	142
7	バイオジェン	米国	106
8	シー・エス・エル	オーストラリア	106
9	パーテックス・ファーマシューティカルズ	米国	84
10	グリフォルス	スペイン	59

※ は米国の企業

(出所)Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

# ジーが米国企業の新たな成長につながる

ジーがもたらす

# 革

変革で、医療技術の飛躍的な進化としても注目されており、米国のいます。

- 遺伝子解析
- 遠隔診療・モニタリング
- 感染経路探索技術
- 健康ロボット工学

## ジーの融合

検査  
器(ミリ波レーダー)  
情報サイト

テクノロジー

# Technology

米国のテクノロジー企業は、今後も世界最先端の技術とイノベーションを武器に、環境の変化、市場ニーズの変化に正確かつ迅速に対応していくものと期待されています。



- AI
- テレワーク
- デジタルトランスフォーメーション(DX)
- ウェアラブル端末\*
- 自動運転
- 5G

\*ウェアラブル端末とは身体の一部に装着可能なIoT機器やコンピューターを指します。

## 世界の一般消費者向けウェアラブル端末市場規模の推移



(出所) 総務省「令和3年版情報通信白書」

## テクノロジー企業 世界時価総額トップ10

(2022年9月30日現在)

順位	銘柄名	所在国・地域	時価総額 (億米ドル)
1	アップル	米国	22,210
2	マイクロソフト	米国	17,369
3	ビザ	米国	3,795
4	TSMC(台湾セミコンダクター)	台湾	3,446
5	エヌビディア	米国	3,023
6	マスターカード	米国	2,748
7	サムスン電子	韓国	2,205
8	ブロードコム	米国	1,798
9	ASMLホールディング	オランダ	1,725
10	アクセンチュア	アイルランド	1,711

\* は米国の企業

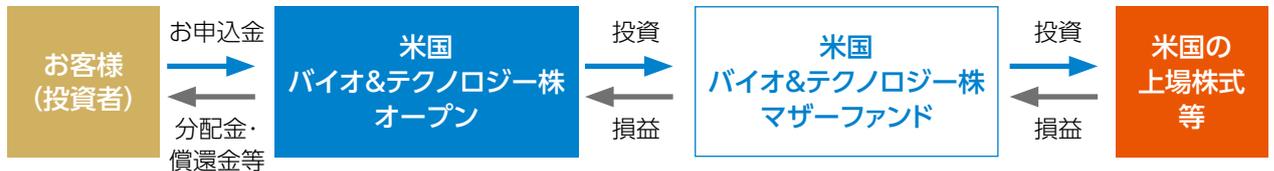
(出所) Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメント作成

# ファンドの特色

- 1 米国の取引所に上場されているバイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジー等の各分野の企業の株式※に投資します。

※DR(預託証券)を含みます。DRとは自国以外で株式発行会社の株式を流通させるために、その発行会社の株式を銀行などに預託し、その代替として自国以外で発行される証券をいいます。

<ファミリーファンド方式で運用します>



- 2 投資候補銘柄の選定にあたっては、技術や製品の革新性、将来性、企業の成長性、収益性、成長過程等に着目します。
- 3 ポートフォリオの構築にあたっては、定量分析、定性分析、バリュエーション、セクター別比率、流動性等を勘案して行います。
- 4 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

## 米国バイオ&テクノロジー株マザーファンドのポートフォリオ構築プロセス

アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドから、投資候補銘柄に関する投資助言を受けます。岡三アセットマネジメントは投資助言を参考に、銘柄選択およびポートフォリオの構築を行います。

### 定性スクリーニング

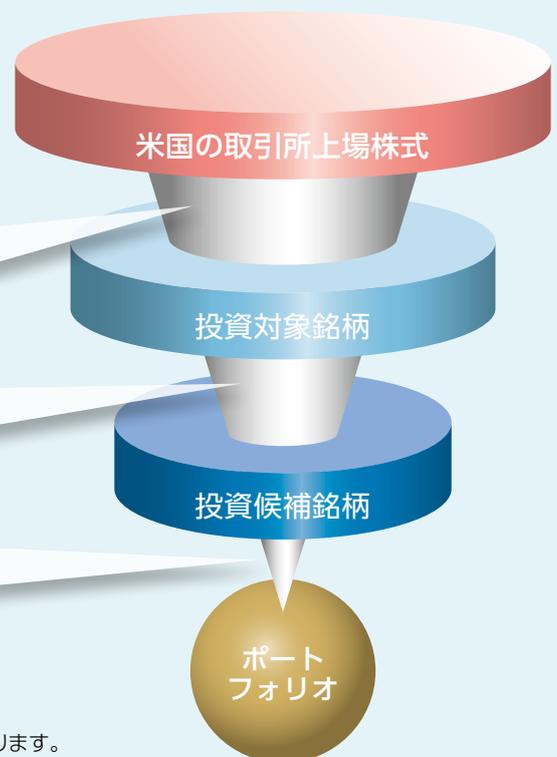
バイオテクノロジー、IT、テクノロジー、先端技術製品、サービステクノロジー等の分野の企業を選定

### 銘柄分析

技術や製品の革新性、将来性、企業の成長性、経営者の質、収益性、流動性等を勘案し選定

### ポートフォリオ構築

定量分析、定性分析、バリュエーション、セクター別比率、流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築



※ポートフォリオ構築プロセスは変更になる場合があります。

※投資助言者、投資助言の内容、投資助言の有無については、変更する場合があります。

### アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッド

アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドは、生命保険、損害保険、資産運用分野などの幅広いニーズに応える商品やサービスを提供する世界最大級の保険・資産運用グループであるアクサ・グループの資産運用部門であるアクサ・インベストメント・マネージャーズのロンドン拠点です。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 基準価額の変動要因

投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。

ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

## ■主な変動要因

株価変動リスク	株式の価格は、発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。
為替変動リスク	外貨建資産は、為替相場の変動により円換算額が変動します。投資対象通貨に対する円高により、外貨建資産の円換算額は減少し、円安により、外貨建資産の円換算額は増加します。
信用リスク	有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。

## ■その他の変動要因

カントリーリスク

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

## 留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。

<当商品販売用資料で使用している指数>

テクノロジー株：ナスダック コンピューター株指数 バイオ株：ナスダック バイオテクノロジー株指数

MSCIワールドインデックスはMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## お申込みメモ

購入時	購入単位 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金時	換金単位 販売会社が定める単位 ◆詳しくは販売会社にご確認ください。
	換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
	換金代金 換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
その他	購入・換金申込不可日 以下に該当する日は、購入・換金申込みの受付を行いません。 ・ニューヨークの取引所の休業日
	信託期間 2035年3月7日まで(2015年3月17日設定) ◆受益権口数が5億口を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となる場合があります。
	決算日 3月、6月、9月および12月の各月9日 (休業日の場合は翌営業日)
	収益分配 年4回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ◆将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
	課税関係 課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除の適用はありません。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お客様にご負担いただく費用

### お客様が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料 購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%) ◆詳しくは販売会社にご確認ください。 ◇ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
	換金手数料 ありません。
換金時	信託財産留保額 ありません。

### お客様が信託財産で間接的に負担する費用

保有期間中	運用管理費用(信託報酬) 純資産総額×年率1.815%(税抜1.65%) 委託会社 年率1.00%(税抜) ◇委託した資金の運用の対価です。 販売会社 年率0.60%(税抜) ◇運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。 受託会社 年率0.05%(税抜) ◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
	その他費用・手数料 監査費用：純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%) 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を投資信託財産でご負担いただけます。 なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただけます。 (監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
	○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
	○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

## 委託会社およびその他の関係法人

委託会社 [投資信託財産の設定、運用の指図等]

岡三アセットマネジメント株式会社

受託会社 [投資信託財産の保管・管理等]

株式会社りそな銀行

販売会社 [購入・換金の取扱い等]

販売会社の詳細につきましては、下記の委託会社フリーダイヤルまでお問合わせいただくか、ホームページをご参照ください。

### 委託会社お問合わせ先 【岡三アセットマネジメント株式会社】



フリーダイヤル  
0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)



ホームページ  
<https://www.okasan-am.jp>

■本資料は、岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。本資料中の図表等は、各出所先(ホームページを含む)のデータを基に岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものです。記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■購入の申込みに当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

作成：岡三アセットマネジメント株式会社